

# 金属加工における3次元CADシステム・3Dプリンタ導入の提案

製造業 B社

(和歌山県)

大型看板の製造・販売、従業員数7名、取引先は全国(県内2割、県外8割)

## 1. 相談のきっかけ

中小企業団体中央会主催の「平成25年ものづくり・商業・サービス補助金説明会」時に5分程よろず支援拠点のPRを行った。

説明会に出席し、補助金の申請を考えていた当社社長から補助金申請の支援の相談があった。

## 2. 課題整理・分析

- ・看板の形状・デザインに関し近年益々複雑化する顧客ニーズに対応するために2次元CADソフトを導入し、新規顧客獲得・売上増を狙いたい。
- ・大型のプロッターも導入し、顧客に対して精度の高い図面提供という新しいサービスを提供したい。
- ・わかやま産業振興財団の技術コーディネーターと看板製作現場を見学の上、当社社長と補助金申請、及び将来の事業に対する考えをヒアリングした。

## 3. 解決策の提案

- ・将来の事業の拡張性を考え2次元CADから3次元CADに変更し、看板の風力耐久検査も3Dイメージで行えるようにする。
- ・3Dプリンタも新たに導入し、看板の立体サンプルを既存顧客へ提供すると共に、新規顧客獲得の営業活動に活用する。
- ・営業・マーケティング活動が現在不十分であるので、機材の導入を機に新たなマーケティング施策を立案実施し、3Dシステムを前面に。



## 4. 成果

・提案した内容を基に「ものづくり補助金」申請書を作成した。今回の新事業・設備投資の概要は下記イメージのとおり。まだ補助金採択の結果はでていないが、以下当社社長のコメントである。

<相談者の声>

「今回は良いアイデアを頂いた上、申請書の作成も手取り足取りサポートしてもらい感謝している。今回提案していただいた事は将来の事業拡大には必ず必要と考えるので、仮に補助金に採択されなかったとしても、資金繰りを勘案しながら今後実現していきたい。」

追記:9月27日補助金に採択されたとの連絡を受けた。

よろず支援からの提案



CO<sub>2</sub>レーザ加工機



NCルーター加工機

